

～第215回臨時議員総会にて新役員を決定～

会頭に古澤武雄氏を再任

副会頭の4氏も再任

11月1日（金）に第215回臨時議員総会を開催し、正副会頭をはじめ専務理事、常議員46人、監事3人、理事の新役員を選任しました。（任期は3年）

「会頭就任にあたって」



このたび、歴史と伝統ある岡崎商工会議所会頭に推挙され、その責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

副会頭には大林、田口、服部、小原の4氏に引き続きお願いし、役職員一丸となって事業に取り組んでまいります。

岡崎商工会議所では、「地域経済を支える会員事業所を元気にする」ことを最大価値に、会員同士の交流をより活発化し、岡崎市をはじめ行政・関係団体との二人三脚で力を合わせて活動してまいります。

具体的には、中小企業・小規模事業者への支援として、岡崎市と連携し設置しました「岡崎ビジネスサポートセンター（愛称：OKa-Biz）」を活用し、経営の課題解決に努めてまいります。また、来年4月からの消費増税に対して、価格転嫁などでお困りの中小企業をサポートしてまいります。

岡崎市域の活性化では、岡崎市と連携し今年4月に設置しました「岡崎活性化本部」の活動支援を通じ、経済・観光・文化などの公共的な分野において官民連携による独創的で新しいアイデアに富んだまちの賑わいづくりを推進してまいります。

特に観光振興では、岡崎市・静岡市・浜松市の行政と商工会議所連携のもと「徳川家康公顕彰四百年記念事業」に力を入れ、家康公の功績・魅力を未来に継承し、将来にわたるまちづくりを創造して事業展開してまいります。

また、来年7月には「第4回ものづくり岡崎フェア2014」を実施します。今回は、岡崎の高度な独自技術をもった企業をはじめ、三河全域からも出展企業を募り、優れた独自技術を岡崎に集結・発信し、技術マッチング支援をすすめてまいります。

いずれにしても、過去から未来へと時代を紡ぐ想いを共有しながら“不易流行”の精神のもと、昨年の本所創立120周年から掲げました「次世代につなぐ。」ことを具現化する3年間として、今後とも地域社会から広く厚く信頼が寄せられ、末永く社会に貢献する地域総合経済団体としての使命を達成するため、一層精進してまいります。

どうか、商工会議所の諸事業活動に対し、ご理解あるご支援とご協力をお願い申し上げます。

岡崎商工会議所 会頭 **古澤武雄**

（東海光学㈱代表取締役会長）

副会頭



大林市郎
岡崎信用金庫
理事長



田口竜也
㈱三龍社
取締役社長



服部良男
服部工業㈱
代表取締役



小原 睦
小原建設㈱
取締役社長

専務理事



齋藤真澄
岡崎商工会議所

（敬称略）